

**秋田大学理工学部生命科学科 特別講演会**

**創薬資源としての生物活性天然分子の探索**

**講師：小林淳一先生**

**北海道大学・名誉教授**

**北海道大学大学院薬学研究院 招聘教員**

**日時：10月13日(金)14:30～16:30**

**場所：秋田大学地方創生センター2号館  
2階大セミナー室**

昨年に引き続き小林淳一先生にご講演頂く機会を得ました。小林先生は世界的に著名な天然物化学者です。小林先生は、これまで30数年にわたり、沖縄産の海洋生物(海綿、ホヤ、など)、海洋微生物(渦鞭毛藻、など)、陸上の植物(イチイ、ユズリハ、など)、と陸上微生物(放線菌など)から、数千を超える新規生物活性天然物質(アルカロイド、マクロライド、ポリケタイド、テルペノイド、など)を精力的に単離、構造決定されています。これらの化合物の中には、新しい医薬品のリード化合物、あるいは生体機能解明のためのバイオプローブ(研究用試薬)として期待されるものが数多く含まれています。今回、それらの中から代表的な研究例をご紹介します。

**主催：秋田大学大学院理工学研究科生命科学専攻**

**共催：秋田大学理工学部生命科学科後援会**

**世話人：藤原憲秀(秋大・理工・生命科学)**

**TEL: 018-889-2440; E-mail: fjwkn@gipc.akita-u.ac.jp**